

# 山 口 新 聞

平成 28 年 6 月 10 日 (金)

NO.205

農地・水・環境

## 守ろう地域の手に



205

当地域はほ場整備が完了して30年余りがたち、水路や取水施設、農道などの農業施設の老朽化が課題となっていた。その矢先、2013年7月の山口・島根集中豪雨で未曾有の被害を受け、農地はもとより施設も甚大な被害を受けた。被災箇所の中に災害復旧

事業の補助対象とならない農地や施設があったため、地域の営農環境を守る手段を模索。その結果、多面的機能支払制度への取り組み機運が高まり、15年7月に田万川土地改良区が実施母体となって当会を設立した。

構成員みんなで地域を点

検・診断し、本制度による施設の長寿命化に取り組みることにより、農道の舗装や水路、農用地ののり面などを復旧することができた。今後は本制度を通して築きあげた地域との連携を大切にし、遊休農地を発生させないように農地を守り、みんなで施設の維持に努めていきたい。

(代表、天野猛)

金曜日掲載



被災箇所の応急措置

## 地域との連携を大切に 田万川地域資源保全会 (萩市)



会員の皆さん

【メモ】代表 天野猛  
 ▽会員 159人、農家 (146戸)、自治会 (2区、3区、4区、6区、10区、13区、16区、20区、江崎平原、須佐地、瀬尻)、田万川土地改良区、萩アグリ▽設立 2015年7月16日▽連絡先 萩市中小川595の1、田万川土地改良区、杉山長武さん、電話 08387・4・0405